

## 第1回「油木軽トラ掘り出し市」開催！ 油木高レストランも同時開催！



軽トラが並ぶ百彩館駐車場

わくわく農業チャレンジャーチームが主催した「ゆき軽トラ掘り出し市」が7月25日(日)に開催されました。当日の朝は雲一つない晴天、適度な風に恵まれ、各軽トラには、社殿、そばこね鉢などの大型民芸から蔵出し陶器、古民芸品、薪、野菜等が出品されておりました。特に野菜は、今が旬のキュウリ、ナス、トマトなどの夏野菜に加え、北海道展でおなじみのインカのめざめやアネデス赤などの珍しいジャガイモが並び、試食のスープを作って売り出しをしていたバターナッツかぼちゃは努力の甲斐があり完売していました。百彩館も応援人員も頼み、万全の体制をとられていました。

今回はコロナ禍に加え、東京オリンピックの生中継、天気に恵まれれば酷暑と苦戦が予想され、出品者も品数をどうするかを悩まされたそうです。コロナ禍の中、少しでも地域の活性化を願うチームと賛同者の方には頭が下がります。残念ながら来場者は予想していた状況になってしまいました。ワクチン接種が進んでいる福山市の状況が今回の来場者の力ギとなりそうです。

油木高レストランでは、生徒4名+先生2名でナマズのフィッシュ&チップスを販売しました。当初販売数が伸びずに苦労していましたが、生徒らが軽トラ市出店場まで出張販売も行い、1時の時点で目標の50食を上回る60食以上を売り上げる健闘をみせました。油木高校のナマズ班の皆さん、先生、お疲れ様でした。



油木高レストラン厨房風景

# ゆきの灯り

第55号

令和3年8月発行

油木協働支援センター

TEL 82-0701

FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビイ



### 大人の教室 スマートフォン教室開催(3回講座)

昨年引き続き伊藤博暁先生を講師に招き、スマートフォン教室を開催しました。

今年度のスマートフォン教室は事前にテーマを明確にせず、参加者の方の「スマホを使ってやりたいこと」を解説・手助けするという形で行いました。

今回挙げた使い方としては「Twitterを使ってみたい」というものがありました。そこで、TwitterやFacebookといったSNSを実践するための解説。若者の間では当たり前のように使われているものですが、その詳細な仕組みと良い点・怖い点を学びました。

とはいえスマートフォン教室の時間も限られていますので、終わった後にわからないことが出来たとしても自分で出来るよう検索の仕方もしっかり練習しました。

みなさんがこれからどこまでスマホを使いこなせるか、期待ですね！



第2回教室の様子(7月15日)

## にしかわ化石館

7月30日(金)、改装が終わった「にしかわ化石館」となる建物に、展示ケースを運び込む作業と、コミュニティセンターで長期間保管され、埃や油等で汚れていたガラスの拭き取り作業も同時に行いました。

ガラスケースは、故西川功さんが所有されていた物に加え、「にしかわ化石館」開設の趣旨に賛同していただいた方からの寄贈もあります。

また、8月4日(水)には、広島大学名誉教授の沖村雄二先生が来町され、化石の鑑定作業が行われました。

沖村先生には「にしかわ化石館」開設のスタート時から関わっていただいています。今回も暑い中遠方まで来ていただき、長時間に及ぶ作業に化石魅力化プロジェクトメンバー一同感謝しています。

来月には化石を整理して展示ケースへ収納が始まり、いよいよ開所準備本番となります。ご期待ください。



にしかわ化石館

開館記念企画 (10.4~10.29)

- 化石の魅力発見展
- 化石の謎を解明しよう
- 化石の魅力を体験しよう

それは40億年前から始まった...  
化石は何を語るのか

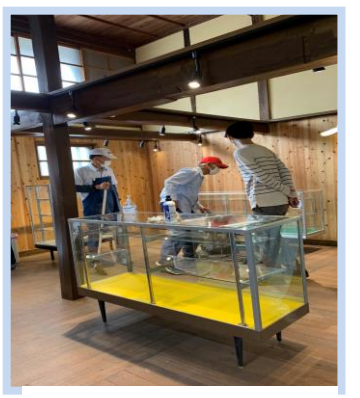
令和3年10月4日(月)11:00

# 開館

〒720-1812 油木町油木1-1-1 油木協働支援センター(1F)

TEL 0847-82-0701 FAX 0847-82-2228

開館日以外のお問い合わせ先：油木協働支援センター (0847-82-0701) ~



展示ケース清掃作業



沖村先生の鑑定作業

### 各事業チームの動き 6月~7月

- 地域づくり部 移住促進・定住チーム  
7/02 協議 意見交換、空き家バンクの推進について
- 地域づくり部 地域の情報を集めましょう会  
7/12 協議 意見交換
- ゆきなび部 化石魅力化プロジェクト  
7/02 小中高校先生方との意見交換会  
7/06 協議 開館セレモニー会場・内容検討  
7/30 協議 展示ケースの搬入・展示ケースの清掃作業
- ゆきなび部 神儀チーム(神儀映像保存)  
7/17 李天満神社・郷八幡神社のドローン撮影
- 福祉部  
6/25 協議 各地域サロン・豆まめクラブへの支援について
- 農商業推進部 わくわく農業チャレンジャーチーム  
6/22 協議 軽トラ掘り出し市について  
7/25 第1回軽トラ掘り出し市開催  
7/30 協議 第1回反省会 第2回予定通り開催決定(8/22)



ゆきキッズクラブ「お茶教室」・「ものづくり教室」をひらきました



お茶教室



ものづくり教室

地域の材料と身近な道具を使って、夏の遊び道具を作ることができました。

7月10日(土)、7月17日(土)に油木小学校児童が参加して「七夕茶会」・「水鉄砲づくり」を行いました。  
 「七夕茶会」では、短冊にひとり一人の願いを書き込み、笹に飾り付けました。先生との盆点前では、七夕飾りの前で亭主とお客の作法を学びました。畳の上で正座をし、茶碗を拭く茶巾や袱紗の折りたたみなど、細やかな指先の動きに、落ち着いて取り組みました。  
 一方、「水鉄砲づくり」の状況は一変。「水鉄砲づくり」では、用意した竹を鋸で筒と柄になる長さに切り取りました。筒の内側に合うように慎重に柄に布を巻きました。吸い付くような手応えで柄を引き上げ、力強く押すと勢いよく水が飛び出します。みんな自分の水鉄砲を試し、水が出ると「ウアー」と大喜びでした。

令和三年「ゆきふるさとまつり」の中止決定  
 7月13日に「ゆきふるさとまつり」役員会が開催され、祭を開催するかどうかを話し合いました。三和・豊松・神石のふるさとまつりは中止との決定、直前に開催する油木地区敬老会も中止となったことから、「ゆきふるさとまつり」も中止とせざるを得ないとの結論に至りました。  
 来年はコロナも落ち着き、再開できますことを願います。  
 油木ふるさとまつり  
 実行委員長 松藤正志

不定期連載 頭の体操 3択問題

問1：お魚を触って生臭さを消すのに、一番よく効くのは何を使って手を洗ったらよいでしょうか。

1. 酢やレモン
2. しょうがや塩
3. 固形石けんや粉石けん



ヒント：レストランで見たことはありません？  
 回答は次号に掲載します。

第2回軽トラ掘り出し市！  
 開催予定

新型コロナウイルス感染状況等により、中止する場合があります。



8月22日(日) 10:00~ 百彩館駐車場

ゆきの灯り 協賛広告募集中！

- ・どなたでも掲載することが出来ます。
  - ・町内の方は1回1500円  
 町外の方は1回3000円で掲載できます。
  - ・大きさは縦5cm以下×横9cm以下です。
- 詳しい内容は油木協働支援センターまで

お問合せ・お申込は油木協働支援センターまで。  
 TEL：82-0701 FAX：82-2228  
 E-mail: y-kyoudou@sky.kagayakin.net.jp

空き家や土地をお持ちの皆さまへ【4】  
 空き家対策：空き家バンクの制度と実績について



空き家対策チーム

空き家情報バンク制度

神石高原町では「空き家情報バンク制度」により、売りたい・貸したい人の空き家・空き地の情報収集と、神石高原町へ住みたい・家を借りたい人に町のホームページ(以下HP)等により情報提供を行っています。  
 空き家・空き地を売ったり、貸したりしたい場合、町の「空き家情報バンク」へ登録するとHP等で利用希望者に情報を提供します。(未来創造課まちづくり推進係)

手続きの流れ

- ・空き家・空き地の所有者は「空き家情報バンク登録申込書」と「同意書」をまちづくり推進係へ提出します。登録すると町HPの空き家情報バンク物件情報に掲載されます。
- ・一方、空き家・空き地利用希望も、「空き家情報バンク利用希望者登録申込書」「誓約書」他を提出して登録し、空き家等の情報を受けます。
- ・空き家利用希望登録者から町等に連絡があった場合、空き家所有者に連絡し、見学等の日程調整をします。見学後は空き家所有者と空き家利用希望登録者で**直接、交渉・契約を行う**こととなります。(神石高原町移住・定住促進サイト「いなかぞく」を参考にしてください。)

※ 町は、情報の紹介や必要な連絡調整等を行いますが、所有者等と利用希望者の間で行う物件の賃貸借・売買に関する交渉・契約についての仲介行為は行うことができません。また、契約後のトラブルについても当事者間で解決して下さい。

※ ご自分で宅地建物取引業者を頼み、仲介してもらっても可能ですが、成約の際には、仲介手数料が必要となります。

空き家情報バンクの実績

- ・空き家登録：194件
  - ・売買・賃貸成約：158件 (成約率81%)
  - ・利用登録：598世帯、1252人
    - ・町外から移住：85世帯、189人
    - ・町内移住：24世帯、71人
    - ・二地域居住：24世帯、50人
  - ・その他  
 社宅、お試し住宅、民泊、事務所に使用。
  - ・空き家バンクへ登録から成約になるまでの期間は「登録から1年以内」が55%。「登録から2年以内」が31%で、2年以内の成約が全体の86%を占めている。
- (町資料：2020.11.20現在)

今回で終了となります。ありがとうございました。

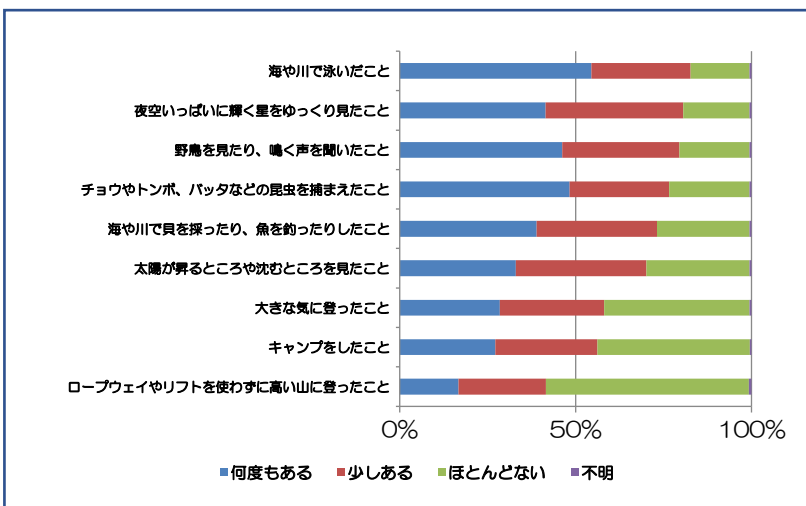
さまざまな体験活動が子どもを成長させる。「出典：文部科学省」

体験は子どもの心の成長にとっても大切です。

小さいころからのさまざまな体験を通して、子どもは感覚を働かせ、運動をし、ものをつくり、想像します。また、さまざまな体験活動を通じて家族や周囲の人々、地域や社会のために何かをすることで、子どもは喜びを感じるという、人間としてごく自然なあたたかい感情がわき起こってきます。

親自身も「学校へ入ったら勉強が第一」というような誤った意識への切り替えをしていないでしょうか。

子どもにとってさまざまな体験がいかに大切かを認識して、ゆったりとのびのびさせましょう。



資料  
 「青少年の体験活動等に関する意識調査」  
 平成30年 国立青少年教育振興機構  
 全国 小学4~6年 中2年 高2年



—地域の子どもの見守り育てましよう— (油木協働支援センター)